青森

太宰治

青空文庫

青森には、四年ゐました。青森中学に通つてゐたのです。親戚の豊田様のお家に、ずつと世話になつてゐました。寺町の呉服屋の、豊田様であります。豊田の、なくなつた「お父さ」は、私にずいぶん力こぶを入れて、何かとはげまして下さいました。私も、「おどさ」に、ずいぶん甘えてゐました。

「おどさ」は、いい人でした。私が馬鹿な事ばかりやらかして、ちつとも立派な仕事をせぬうちになくなつて、残念でなりません。もう五年、十年生きてゐてもらつて、私が多少でもいゝ仕事をして、お父さに喜んでもらひたかつた、とそればかり思ひます。いま考へると「おどさ」の有難いところばかり思ひ出され、残念でなりません。私が中学校で少しでも佳い成績をとると、おどさは、世界中の誰よりも喜んで下さいました。

私が中学の二年生の頃、寺町の小さい花屋に洋画が五、六枚かざられてゐて、私は子供心にも、その画に少し感心しました。そのうちの一枚を、二円で買ひました。この画はいまにきつと高くなります、と生意気な事を言つて、豊田の「おどさ」にあげました。おどさは笑つてゐました。あの画は、今も豊田様のお家に、あると思ひます。いまでは百円でも安すぎるでせう。棟方志功氏の、初期の傑作でした。

棟方志功氏の姿は、東京で時折、見かけますが、あんまり颯爽と歩いてゐるので、私はいつでも知らぬ振りをしてゐます。けれども、あの頃の志功氏の画は、なか〳〵佳かつたと思つて

ゐます。もう、二十年ちかく昔の話になりました。豊田様のお家の、あの画が、もつと、うんと、高くなつてくれたらいゝと思つて居ります。

青空文庫情報

底本：「太宰治全集　10」筑摩書房
　　1990（平成2）年12月25日初版第1刷発行
初出：「月刊東奥　第3巻第1号」
　　1941（昭和16）年1月11日
入力：砂場清隆
校正：林　幸雄
2002年12月3日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

青森

太宰治

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/